



シルバー
連合会

いしかわ

第39号

平成30年1月発行



アマメハギ（能登町）

目 次

シルバー連合会いしかわ 2018. 1 39号

年頭のご挨拶

会 長 須野原 雄	1
石川県知事 谷 本 正 憲	2
石川労働局長 小 奈 健 男	2

平成29年度12月末までの主要事業

シルバー人材センター理事長会議	3
第3回理事会	3
第3回事務局長会議	4
石川労働局・石川県等への要請	4
専門委員会	4
役職員研修	5
運転技能講習	5
普及啓発促進月間活動の状況	6～9

平成29年度 高齢者活躍人材育成事業実施状況

〈技能講習・支援セミナー〉	10～11
---------------------	-------

衛生委員会 掲示板	12
-----------------	----

「シルバー人材センター」だより

野々市市シルバー人材センター	13
----------------------	----

表紙写真の説明・編集後記	裏表紙
--------------------	-----



年頭のご挨拶

公益社団法人 石川県シルバー人材センター連合会
会 長 須野原 雄

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は当連合会の運営及び諸活動につきまして、格別のご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、我が国においては人口減少とともに、少子高齢化が一層進行しております。こうした中、働く意欲のある高齢者の就業率を高め、生涯現役社会の実現を目指していくことが大変重要となっており、高齢者の活躍の場としてシルバー人材センターの地域社会にはたす役割が一層期待されております。

石川県内の経済情勢は穏やかに拡大しており、県内の有効求人倍率は全国でも高水準を保っております。このような状況の中、石川県内のシルバー事業の実績は、10月末現在で会員数は

9,734人（前年同月比99.7%）と僅かながら減少したものの、契約金額は26億5,960万円（前年同月比102.4%）と増加いたしております。これも関係各位及び会員の皆様のご努力の賜と心から感謝申し上げます。

また、おかげさまで当連合会は今年設立20周年の節目の年を迎えることとなりました。これからも安全・適正就業を推進し、シルバー事業の発展と拡充を目指し、新規会員の獲得や就業先の確保・拡大に努め、高齢者が生きがいをもって働き、地域に貢献できるよう更なる努力をしてまいります。

最後になりますが、関係機関の皆様には倍旧のご指導・ご支援を賜りますよう、併せて会員皆様のご健勝をご祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。

謹 賀 新 年

会 長 須野原 雄
公益社団法人金沢市シルバー人材センター理事
副会長 野村 徳行
公益社団法人加賀市シルバー人材センター理事長
理 事 谷 充行
公益社団法人珠洲市シルバー人材センター理事長
理 事 稲葉 勇雄
公益社団法人中能登町シルバー人材センター理事長
理 事 谷口 潤一
公益社団法人小松市シルバー人材センター理事長
監 事 村田 善紀
公益社団法人津幡町シルバー人材センター理事長

副会長 久保 雅博
公益社団法人七尾市シルバー人材センター理事長
理 事 菅野 守二
公益社団法人羽咋市シルバー人材センター理事長
理 事 竹田 由喜夫
公益社団法人白山市シルバー人材センター理事長
監 事 小山 滋
公益社団法人野々市市シルバー人材センター理事長
理 事 山本 正廣
職 員 一 同
公益社団法人石川県シルバー人材センター連合会事務局

年頭のご挨拶



石川県知事
谷本正憲

石川県の産業のさらなる成長に向けて

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、新春をご健勝でお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃から県政の推進にご理解とご協力を賜っておりますことに、心から感謝申し上げます。

北陸新幹線金沢開業から3年目となる今も、国内外から多くのお客様が金沢はもとより、加賀、能登にもお越しいただいています。新幹線開業は我々の想像をはるかに超えた効果をもたらし、昨年は日々大きな変化を実感した年でした。

この勢いを今後さらに持続・発展させていくため、陸・海・空の交流基盤を一層連携させ、また、新幹線の開業効果を多面にわたり持続・波及させていくことが必要です。そして、石川県を日本海側のトップランナーとして飛躍・発展させていく足場をしっかりと固めることが、今年の大きなテーマとなってきます。

県内経済については、鉱工業生産指数や有効求人倍率が、引き続き、全国トップクラスの水準で推移し、拡大基調が続いています。こうした足下で広がる景気拡大の流れを確かな成長軌道に乗せていくことが重要であり、次世代産業の創造や新技術・新製品の開発、海外需要の獲得など、県内企業の積極的な取り組みをしっかりと後押ししてまいります。

また、社会の活力を維持し、持続的な成長を実現するためには、高齢者の方々が活躍できる機会を確保し、その能力を十分に生かせるようにしていくことが重要であり、高齢者の方々に多様な就業機会を提供するシルバー人材センターの果たす役割は一層重要なものとなっております。県といたしましても、シルバー人材センターの取り組みを、引き続き支援してまいります。

この新しい年が皆様にとりまして、明るい展望の持てる年となるよう心からお祈り申し上げますとともに、県政に対する一層のご支援、ご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。



石川労働局長
小奈健男

平成30年の新春をお健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、昨年中は、石川労働局の業務運営に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、最近の県内の雇用情勢は、有効求人倍率が1.8倍を超える高い水準で推移しており、着実に改善が続いている一方で、企業においては人手不足感が非常に強まっているところです。

こうした中、当県における高齢者の雇用を取り巻く状況は、法定義務である65歳までの雇用確保措置が、平成29年の調査では99.9%の企業で導入されるなど一定の環境整備が進んできたところです。その一方で、希望者全員が66歳以上まで働ける制度を導入している企業は全体の5.5%にとどまっております。

団塊の世代が全て65歳を超えた現在、日本には「アクティブシニア」と言われるように、元気で就労の意欲にあふれ、豊かな経験と知識と能力を持ち、年齢に関わりなく働き続けることを希望する高齢者がたくさんいます。少子高齢化による人口減少社会が進むとされる中、今後は、こうした方々が働ける環境の整備が大きな課題となります。政府が進める「働き方改革」においても高齢者の就労促進が大きな柱の一つとされ、高齢者雇用のより一層の推進が重要となってきております。

このため今後、高齢者が意欲と能力のある限り年齢に関わりなく生き生きと働ける「生涯現役社会」の実現に向けて、県内企業における法定義務を超える継続雇用の推進をはじめとした高齢者の更なる就労促進を図るとともに、地域における高齢者雇用の機運を高めていくことが重要であると考えております。

そのような中、シルバー人材センターは、地域における高齢者の多様な就業機会の創出・拡大を図るための拠点として一層重要なものとなっております。石川労働局といたしましても、貴連合会、石川県と連携を図りながら、シルバー人材センター事業を通じて多くの方が就業の機会を得て、社会の担い手となって活躍いただけるよう、引き続き必要な支援を行っていくこととしております。

シルバー人材センター事業の更なる発展と関係各位の益々のご健勝とご発展を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

平成29年度12月末までの主要事業

シルバー人材センター理事長会議

11月10日(金)金沢市ものづくり会館において、平成29年度理事長会議が開催されました。

須野原雄会長あいさつの後、小松市シルバー人材センター谷口潤一理事長による事例発表があり、発表に対し、新事業のレストラン運営や会員増加の要因などにつき活発な質疑応答が行われました。

続いて、連合会から次の項目についての説明と、それに対する意見交換が行われました。

【報告・協議事項】

- 最近の行政処分及び行政指導概要
- 設立20周年記念事業の実施について
- 労働安全衛生体制の構築について
- 日常の会計処理の適正化について
- 平成30年度「シルバー人材センター関係予算（概算要求）」について
- 民法等法改正について
- 安全・適正就業の徹底について
- 全シ協都道府県連合会会長会議資料に基づく各種説明



第3回理事会

11月10日(金)金沢市ものづくり会館において、平成29年度第3回理事会が開催され、次のとおり審議のうえ承認されました。

【審議事項】

- 平成29年度収支補正予算
- 個人情報の保護に関する規程の制定について
- 有料職業紹介事業の運営に関する規程の一部改正について
- 職業紹介事業に係る個人情報適正管理規程の一部改正について
- 労働者派遣事業実施規程の一部改正について
- 派遣事業個人情報適正管理規程の制定について
- 派遣労働会員就業規則の一部改正について
- 育児・介護休業等に関する規程の一部改正について

【その他・報告事項】

- 平成29年度代表理事及び職務執行理事の職務執行状況報告

- 連合会設立20周年記念事業の実施について
- 定期指導に係る改善指導について
- 「事業推進計画(中期計画)」点検について
- 平成30年度「シルバー人材センター関係予算（概算要求）」について
- 民法等法改正について
- 高齢法第39条に基づく業務拡大について
- 会員100万人達成計画について
- 「適正就業ガイドライン」を活用した周知・指導の徹底について



第3回事務局長会議

10月6日(金)石川県女性センターにおいて、平成29年度第3回事務局長会議が開催されました。須野原雄会長あいさつの後、連合会より次の事項についての説明と、質疑応答が行われました。



会議風景

【説明・協議事項】

- 全シ協全国事務局長会議の会議事項等について
- 個人情報保護法の取り扱いについて
- ガイドラインの取り組みについて
- 衛生委員会について
- 安全・適正就業の徹底について



光谷正樹
石川労働局地方安全専門官

- 事業推進計画(中期計画)の点検報告(第2年度実績)について

午後は石川労働局労働基準部健康安全課の光谷正樹地方安全専門官から、高齢労働者の安全対策についてご講演いただきました。

石川労働局・石川県等への要請

連合会では8月28日(月)、平成29年度全国シルバー人材センター事業協会総会の決議事項に基づき、須野原雄会長、山本正廣事務局長等が、石川労働局・石川県・石川市長会・石川県町長会などを訪問し、シルバー人材センター活動への支援要請を行いました。

当日は小奈健男石川労働局長や、普赤清幸石川県商工労働部長他の皆様にご対応いただき、支援要請文の手渡しと、意見交換もさせて

いただきました。



専門委員会

平成29年度の専門委員会は、各委員会とも須野原雄会長の開会あいさつに続き、前期の実施状況と今期の実施計画案の説明を行いました。その後、具体的課題について意見交換を行い、また、会員減少に対する対策について各センターの取組状況の発表も行われました。

交流研修専門委員会

開催日：平成29年8月7日(月)

場 所：連合会会議室

○意見交換内容

- ・役職員研修に、県外シルバー人材センターから講師を招聘する案について
- ・資格取得にもつながる、支援事業（講習）の有効活用について
- ・全シ協主催会議（連合会の助成有り）への参加について

安全・適正就業推進専門委員会

開催日：平成29年8月7日(月)

場 所：連合会会議室

○意見交換内容

- ・除草作業中の飛石による事故の防止対策
- ・会員の安全を最優先に考え、危険な仕事は受けない
- ・運転業務にかかる安全強化

就業開拓推進専門委員会

開催日：平成29年8月10日(木)

場 所：石川県女性センター

○意見交換内容

- ・独自事業における行政との連携について
- ・ハローワークとの連携強化について
- ・資格取得にもつながる、支援事業（講習）の有効活用について

普及啓発推進専門委員会

開催日：平成29年 8月10日(木)

場 所：石川県女性センター

○意見交換内容

- ・喜ばれる啓発資材の活用について
- ・ホームページの充実について



交流研修専門委員会



安全・適正就業推進専門委員会



就業開拓推進専門委員会



普及啓発推進専門委員会

- ・ 設立20周年記念事業の開催について
- ※第2回委員会が9月5日(火)、第3回委員会
が10月3日(火)に連合会会議室に於いて開催
され、設立20周年記念事業の具体案につき
審議されました。

役職員研修



11月30日
(木)石川県女
性センター
において、県
内18センタ
ー及び連合会から58名が参加し開催されました。例
年は県外への視察研修を実施しておりますが、今年
度は県外から講師を招聘する方法で実施しました。

午前中にNRI社会情報システム(株)による2講
演が行われました。



NRI社会情報システム(株)
兼永敏博氏



天野孝志氏

兼永敏博講師
に「改正個人情報
保護法」、天野孝
志講師に「ホーム
ページを含むシス

テムの運用」についてお話しいただきました。

午後は、滋賀県シルバー人材センター連合会の
中島克也氏を講師にお迎えし、「滋賀県における
事務集中化事業とSCの取組み事例について」と
題し講演していただきました。同連合会で平成
24年からスタートされた事務集中化事業の方法
や効果、課題等、当県にとっても大変参考にな
る内容を分かりやすくユーモア
を交えて講義いただきました。
特に職員の人員が手薄な地域の
センター等に参考になる内容で
した。その後、センターから
「是非取り組みたい」「いつから
やるのか」との問い合わせも寄
せられました。



滋賀県シルバー人材
センター連合会
中島克也氏

運転技能講習

近年、派遣業務の拡大に伴い運転業務従事会
員の増加が顕著となりました。「事故防止対策」と
派遣元事業者に課せられた「教育・訓練」の一環
として全18センターの運転業務従事派遣会員を対
象とし、「安全意識醸成」と「運転スキル向上」によ
る「事故防止」を目的とするオブジェシステム「運
転技能研修」を実施しました。また、連合会職員の
「安全教育」としても講習を実施しました。



10月30日 石川県シルバー人材センター連合会



各自が、市(町)内周辺道路に設定されたコー
スをセンサーを装着して実際に走行し、適正検査
等の結果も併せて診断を受けました。癖や思い込
みの発見や、運転の改善と方法の検討が行われ、
自己の運転課題を見極め今後の安全運転につな
がる大変有意義な研修となりました。

平成29年10月30日(月)の連合職員講習を皮
切りに12月中旬ま
でに全センターで
実施されました。
本講習は平成27年
度から開始し、延
受講者数は433名
となりました。



11月6日～7日
羽咋市シルバー人材センター

普及啓発促進月間活動の状況

全国シルバー人材センター事業協会では、10月をシルバー人材センター事業「普及啓発促進月間」と位置付け、第3木曜日を「シルバーの日」に設定し、全国一斉に地域でのボランティア活動及び普及啓発活動を展開しています。

今年度も県内18シルバー人材センター及び連合会では、10月21日(土)のシルバーの日を中心に会員・役職員総勢1,141名が各地域でボランティア活動に参加しました。また、「シルバーフェスタ」等独自のイベントの開催や、街頭等でのポケットティッシュやチラシ配布等による普及啓発活動を実施しました。

県内18センターと連合会の活動を紹介します。

石川県シルバー人材センター連合会

須野原雄会長以下役職員が、金沢市武蔵町の百貨店・近江町市場前でポケットティッシュ・おり紙等を配布し、シルバー事業の普及啓発活動を実施。



ポケットティッシュ等啓発グッズの配布

金沢市シルバー人材センター

- ・「シルバー友の会」を開催し、賛助会員・協力企業にシルバーへの理解を求めるとともに、連携して事業の充実と拡大を図った。
- ・市内16ヶ所で、歩道、河川敷、公園等の清掃活動を行う「ボランティアクリーン作戦」を実施。
- ・シルバー人材センターの普及啓発の行事として、市民参加型の「シルバーフェスタ2017」を「花き市場まつり」と同時開催した。



ボランティアクリーン作戦



シルバーフェスタ2017

小松市シルバー人材センター

- ・どんどんまつりに参加し、野菜市や手づくり品販売、ポケットティッシュ配布を実施。
- ・市内6ヶ所で100人以上が参加して、公園や施設の除草・草刈清掃ボランティア活動を実施。
- ・シルバー感謝祭を、里山健康学校せらぎの郷で実施し、多くの市民にシルバー事業をPRした。



野菜市・手づくり品販売



シルバー感謝祭

七尾市シルバー人材センター

- ・「ふれあいの集い」を開催し、3部構成の歌謡舞踊ショー、会員手作り品やリサイクル品の販売を行った。館外では各協力団体の出展によるテント市を実施。
- ・七尾市役所前、中島健康福祉施設すこやか2ヶ所で普及啓発ボランティア活動を実施。



「ふれあいの集い」



除草ボランティア活動

加賀市シルバー人材センター

- ・市内10地区で、草刈、草むしり、蕨除去、落ち葉掃き、ゴミ拾い等の清掃ボランティア活動を実施。
- ・加賀市主催環境イベントに併せ「加賀市エコフェスタinシルバー元気まつり」を開催。野菜・加工品、餅つき、うどん等模擬店を出店し、シルバー普及に取り組んだ。



清掃ボランティア活動



シルバー元気まつり

白山市シルバー人材センター

こがね荘周辺において、早朝より清掃ボランティア（除草、剪定）活動を実施。
会員・役職員が多数参加しシルバー人材センターのPRを行った。



清掃ボランティア活動



羽咋市シルバー人材センター

「道の駅のと千里浜」駐車場周囲の花壇の除草、草刈、落葉清掃等のボランティア美化活動を実施。



清掃ボランティア美化活動



野々市市シルバー人材センター

- ・月間を通してセンター前にのぼり旗を設置し、公民館、スーパー、公共施設等30ヶ所に普及啓発ポスターを掲示して普及啓発に努めた。
- ・街頭でポケットティッシュやチラシを配布し普及啓発活動を行った。



普及啓発活動



「普及啓発ポスター」

珠洲市シルバー人材センター

- ・宿泊施設や健康増進センター等市内3ヶ所で除草・剪定・清掃活動、大谷道路周辺でゴミや空き缶拾い、珠洲市役所前で剪定・雪吊りのボランティア活動を実施。
- ・「すず農林漁業まつり」でポケットティッシュ、PRチラシ配布の普及啓発活動を実施。



剪定・雪吊りボランティア



ポケットティッシュ、PRチラシ配布

輪島市シルバー人材センター

- ・市内10ヶ所で草刈ボランティア活動を実施。
- ・わじま里山里海まつりに参加し、ポケットティッシュ・チラシを配布し普及啓発活動を実施。



草刈ボランティア活動



わじま里山里海まつり

能登町シルバー人材センター

能登町宇出津地内で、ボランティア活動と健康づくりを兼ねて空き缶・ゴミ拾いウォーキングを実施した。



空き缶・ゴミ拾いウォーキング

かほく市シルバー人材センター

- ・スーパーや薬局3ヶ所で、ポケットティッシュや普及啓発資料等を配布した。
- ・期間中、公共施設4ヶ所の受付に普及パンフレットやポケットティッシュを設置し、シルバーをPR。
- ・かほく市の生涯学習フェスティバル展示コーナーで、パネル展示によりシルバー活動を紹介した。



街頭キャンペーン



かほく市生涯学習フェスティバル

志賀町シルバー人材センター

シルバーの日に、町内のショッピングセンター4ヶ所で、普及啓発用のポケットティッシュを配布した。



ポケットティッシュの配布

津幡町シルバー人材センター

町内3ヶ所のスーパーマーケット店舗入り口でチラシ及びポケットティッシュ配布の普及啓発運動を実施。



チラシ及びポケットティッシュ配布

中能登町シルバー人材センター

町内の大型スーパー店舗入場に登り旗を設置し、ポケットティッシュ・折り紙・マスク等の配布を行いシルバー人材センターの普及啓発活動を実施した。



ポケットティッシュ等配布の普及啓発活動

能美市シルバー人材センター

- ・能美市スポーツフェスティバルの会場で、ポケットティッシュを配布し、会員募集と就業開拓を実施。
- ・能美市シルバー人材センター感謝祭を開催し、丸いも入りの豚汁と餅を振舞ったり、センターや会員が栽培した野菜を販売した。また、会員募集コーナーも設けた。



能美市シルバー人材センター感謝祭

宝達志水町シルバー人材センター

- ・スーパー・薬局で来店客の多い時間帯にティッシュ等を配り、シルバー事業の啓発と新規会員募集を行った。
- ・特別養護老人ホームちどり園で、機械除草、手刈り、植込みの剪定等ボランティア活動を実施。



ポケットティッシュ等配布



除草等ボランティア活動

内灘町シルバー人材センター

- ・「高齢者スポーツ大会」や町内スーパー等5ヶ所で、ポケットティッシュ、チラシ、折り紙、笛、マスクを配布し普及啓発活動を実施した。
- ・内灘町役場周辺で、植樹枡内除草及び落葉清掃のボランティア活動を行った。



啓発グッズの配布



除草ボランティア活動

穴水町シルバー人材センター

老人クラブ連合会主催のグラウンドゴルフ大会の会場及び、社会福祉大会において、老人クラブの参加者を対象にポケットティッシュを配布し、普及啓発活動を実施。



ポケットティッシュ配布の普及啓発活動

平成29年度 高齢者活躍人材育成事業実施状況

国からの委託を受けて、高齢者活躍人材育成事業にて、概ね60歳以上の高齢者の活躍を推進するため、働く意欲のある高齢者の就業機会の確保を目的として、シルバー会員への就業を前提とした技能講習会、就業支援セミナー等を実施しています。

県内の有効求人倍率は、業種に偏りがあるものの全国上位にランクされる高い状況が続いており、一方、企業の高年齢者雇用措置による高齢求職者数の減少により、受講者の確保に苦慮し、やむを得ず中止した講習もあります。

高齢者を採用する企業は増えているものの、依然として高齢者の雇用関係は厳しい状況が続いていることから、引き続きハローワークやセンターの他、各種団体と連携しながら、技能講習・就業支援セミナーを実施し、事業の目的を果たしていきます。

技能講習地域別開催状況

平成29年11月末日現在

開催地域	受講定員 (人)	受講者数 (人)	主 な 講 習 名
金 沢 地 域 金沢市 白山市 野々市市 内灘町 津幡町	270	250	造園・刈払機、介護予防、チェーンソー、調剤薬局事務、ハウスクリーニング、ビジネスパソコン、遺跡発掘、古材鑑定士
小 松 地 域 小松市 加賀市 能美市	240	190	営農アシスタント、造園・刈払機、ハウスクリーニング、調理アシスタント、調剤薬局事務、ビジネスパソコン、学童保育補助者、遺跡発掘、介護予防、子育て支援、チェーンソー、小型車両系建設機械、古材鑑定士
七 尾 地 域 七尾市 羽咋市 かほく市 志賀町 中能登町 宝達志水町	180	156	造園・刈払機、ハウスクリーニング、チェーンソー、介護予防、ビジネスパソコン、古材鑑定士
能 登 地 域 輪島市 珠洲市 能登町 穴水町	210	185	造園・刈払機、営農アシスタント、ハウスクリーニング、調理アシスタント、学童保育補助者、ビジネスパソコン、雪吊り、古材鑑定士
合 計	900	781	
平成28年度	682	734	

支援セミナー地域別開催状況

平成29年11月末日現在

開催地域	実施回数 (回)	受講者数 (人)	内 容
金 沢 地 域	15	249	接遇マナー、年金制度の仕組み、健康管理、インターネットトラブル 等
小 松 地 域	14	187	
七 尾 地 域	10	155	
能 登 地 域	12	184	
合 計	51	775	
平成28年度	45	691	



七尾市 6月6日
「就業支援セミナー」



能登地域 7月31日
「古材鑑定士講習」



白山市 10月4日
「造園講習」

技能講習受講者の声

育成事業技能講習を受けられた方々の声を一部ご紹介します。

豊かな知識が得られ、他の受講者の方とも交流ができて楽しく受講できました。良い刺激になりました。

造園・刈払機講習

- 69歳男性** 実践的造園講習により、庭木・生垣の植樹・剪定に迷いがなくなり、大胆な作業ができるようになった。今までよりも樹形もきれい仕上がり作業の疲労感が減り、講習を受けたことを満足している。
- 60歳男性** 剪定の基本を幅広く学べて大変有意義であった。また、自然栽培の方法や重要性も学ぶことができ、今後の食生活にも考えさせられた。

営農アシスタント講習

- 67歳男性** 野菜作りを通じて人間関係も作ることができ、大変良かった。奥深い野菜作りを今後の生きがいとして実践していきたい。
- 70歳女性** 大変わかりやすく教えていただき、これから挑戦して頑張ってみます。楽しくできたことに満足です。

介護補助講習

- 63歳男性** 介護の知識が全くなく受講したが、受講して良かった。今後、介護職員初任者研修の講習を受け資格取得を目指します。
- 60歳女性** 介護経験豊富な講師の先生方のお話が大変勉強になった。心に響く言葉をたくさん記憶した。

ハウスクリーニング講習

- 68歳女性** 掃除は楽しくすることができるところをプロの講師の方から学んだ。掃除に対する見方が変わった。
- 72歳女性** 「たかが掃除、されど掃除」もっと若い時に習っておけば良かった。習ったことを身体の可能な限り活かしたい。

チェーンソー講習

- 60歳男性** ホームセンターでチェーンソーを購入し自己流で使用してきたが、日頃いかに危険な作業をしてきたかがよくわかった。今後、安全第一に作業を行いたい。

調理アシスタント講習

- 63歳女性** 短時間で食の大切さを学べた講習で、改めて日常生活を見直すことができた。高齢化が進み一人暮らしが多くなっている中、時短料理で栄養面を考えたレシピがとても参考になり、今後就業に活用したい。

学童保育補助者講習

- 63歳男性** 想像以上にレベルの高い内容で充実感があった。非常にわかりやすく参考になった。

子育て支援講習

- 61歳女性** 講習会の内容もさることながら、講師の先生のご経験を踏まえたお話が素晴らしく、他の受講者のいろいろな考え、意見もとても勉強になりました。今後の人生に繋がっていく気がしました。
- 67歳女性** 受講したことが大きな自信につながり、今後シルバー会員として就業したいと意欲が出てきました。



金沢市 10月4日
「ビジネスパソコン(入門)講習」



小松市 11月7日
「子育て支援講習」



能登町 11月16日
「雪吊り講習」

衛生委員会 掲示板

「認知症」と「軽度認知障害」

(公社) 石川県シルバー人材センター連合会 産業医 井上 直子

「最近物忘れがひどくなってきた。認知症かな？」と思わず口にされる方も、少なからずいらっしゃるのではないのでしょうか？

誰でも年齢とともに、物覚えが悪くなったり、人の名前が思い出せなくなったりします。こうした「もの忘れ」は脳の老化によるものです。しかし、「認知症」は「老化によるもの忘れ」とは違います。認知症は、何かの病気によって脳の神経細胞が壊れて起こる症状や状態をいいます。

○老化による物忘れと認知症の違い

	老化による物忘れ	認知症
物忘れ	体験したことの一部を忘れる	体験したこと全体を忘れる
判断力	低下しない	低下する
自覚	忘れっぽいことを自覚している	忘れたことの自覚がない
日常生活	支障はほとんどない	支障をきたす

厚生労働省の大規模研究によれば2012年時点の65歳以上の認知症患者は7人に1人と推計されています。当然のことながら、年齢とともに増加し、70～74歳では20人に1人、75～79歳では9人に1人、80～84歳では4人に1人、85～89歳では2人に1人となります。

認知症は原因により分類されており、多い順に①アルツハイマー型認知症50%、②レビー小体型認知症20%、③血管性認知症15%、④その他原因による認知症15%となっています。

現在、認知症の約80%を占める上記の①アルツハイマー型や、②レビー小体型に対しては、お薬を用いて、症状の進行を遅らせたり、やわらげたりする治療がなされていますが、完全に治すことはできません。しかし、④の中には原因となる病気の治療によって完全に治すことができるものもあります。

③の血管性認知症は、血管がつまる脳梗塞や

血管が破れる脳出血などが原因となります。高血圧、糖尿病、高脂血症などいわゆる生活習慣病を原因とするものですから、まずは、定期的に健康診断を受け、医師の指導に従うということが認知症の予防につながります。

現時点においては、一部を除いては認知症を完全に治すことはできませんが、最近では、認知症になる前の段階、「軽度認知障害」の段階で発見し、適切に対処すれば認知症を予防できる可能性が明らかになってきました。

「軽度認知障害」とは年齢不相応に物忘れがひどくなったり、認知症に似た症状が見られることがあるものの、生活には大きな支障がない状態をいいます。しかし、軽度認知障害の方は、何も対処しなければ、5年間で約半数が認知症になるといわれています。この状態を発見することは、認知症を予防するためのラストチャンスと言えるのです。

軽度認知障害の症状は以下のようなものです。

- ①知っているものや人の名前を思い出せない
- ②物の置き忘れが増え、頻繁に物をなくす
- ③同じ話を繰り返す
- ④無気力になり、身なりに無頓着になる
- ⑤予定を忘れ、最近の出来事が思い出せない
- ⑥段取りが悪くなり、料理の味が変わる

また足腰に問題がないにも関わらず、歩行速度が落ち、不安定になるといわれています。

いくつかあてはまる項目があれば、ぜひ「物忘れ外来」など、専門医にご相談ください。

最後に、軽度認知障害の方は自身で自覚できることが多いですが、認知症の方は自覚することが難しいのが現状です。早期発見、治療に結びつけるためにも、周囲のご家族が気づいてあげることが大切です。また、ご家族と離れて一人暮らしをしている方は、日頃お付き合いのあるお友達などに「認知症が疑われる場合、家族の誰々に知らせたい」とお願いしておくことも必要な事かもしれません。

シルバー人材センターだより

公益社団法人 野々市市シルバー人材センター

★定時総会

5月25日(木)に、野々市市文化会館において、平成29年度定時総会を行いました。永年登録会員表彰と安全就業標語の受賞者に対して表彰を行いました。



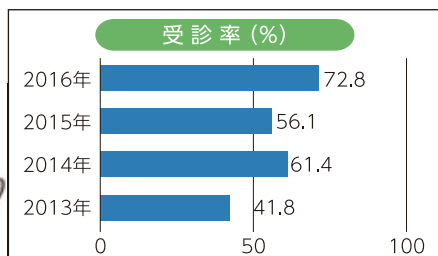
★ボランティア清掃作業



6～7月にかけて、市内5地区でボランティア清掃作業を行いました。各地区、1時間程度の作業ですが、とても綺麗になり、周辺施設等からも喜ばれています。

★健康診断受診率向上

会員の健康診断受診率を上げるために、毎年調査を行っています。



★夏休み宿題応援教室

夏休み期間に小学3～6年生を対象に、退職教員による学校とは違った「楽しく学ぶ」をテーマに



した国語・算数・理科の授業と保護者にも嬉しい夏休みの宿題フォローを行う「夏休み宿題応援教室」を開催しています。毎年1校ずつ増やし、今年度は3校となりました。今年はどんな内容で授業しようかと先生方も一生懸命です。お蔭様でリピーターも多く、児童と保護者から喜ばれています。

★お年寄りと子どものフェスティバル

市の社協主催のお年寄りと子どものフェスティバルに手芸品販売で参加しました。これ以外にも平均年齢80歳の手芸サークル会員が中心となり、定時総会の場合や市のイベントに出店しています。



★宛名書き講習会



11月17日(金)、年賀状シーズン到来の前にバランスのよい宛名を書くことを中心にした講習会を行いました。最近では、アルファベットのビル

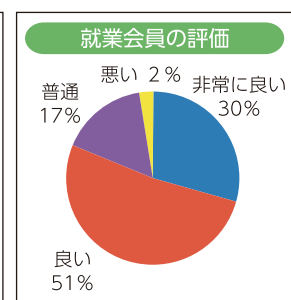
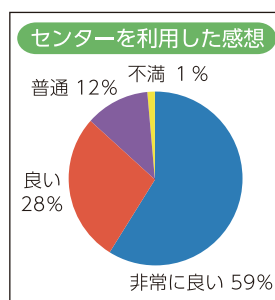
や会社名が増えてきており、自分の書き方が間違っていないか不安に感じる会員もいたようで、大変勉強になりました。

★ゴールド会員制度開始

会員の退会防止に少しでも寄与できないかと、3年前から考えていましたが、紆余曲折を経て、やっと今年度よりゴールド会員制度を開始することができました。まだ、会員になじみが薄いこともあり、制度利用者は少ないですが、今後、広く周知していきたいと思っています。

★アンケート調査

集計作業は大変ですが、毎年、発注者に簡単なアンケート調査を実施し、満足度アップにつなげています。会員には、毎年の状況調査票の提出時に簡単なアンケート調査を行い、事務の改善に役立てています。



平成30年 公益社団法人石川県シルバー人材センター連合会は 設立20周年をむかえます

会員募集中

シルバー人材センターでは60歳以上の健康で働く意欲のある会員を募集しています。

●お問い合わせは 地域のシルバー人材センターへ

金沢市 ☎076-222-2411	能登町 ☎0768-76-2680
小松市 ☎0761-47-2855	かほく市 ☎076-281-3655
七尾市 ☎0767-52-4680	志賀町 ☎0767-42-2170
加賀市 ☎0761-73-2456	津幡町 ☎076-288-4462
白山市 ☎076-275-7604	中能登町 ☎0767-76-8060
羽咋市 ☎0767-22-2700	能美市 ☎0761-58-4060
野々市市 ☎076-294-8303	宝達志水町 ☎0767-29-4850
珠洲市 ☎0768-82-6886	内灘町 ☎076-286-2992
輪島市 ☎0768-23-8033	穴水町 ☎0768-52-4680



表紙写真の説明

小さな鬼たちが春を告げる 能登のアマメハギ

能登町では、鬼に扮した人たちが春の到来を知らせ、怠け癖を戒める国指定重要無形文化財の行事「アマメハギ」が、今年も立春前夜の2月3日、能登内浦地区にある、秋吉、河ヶ谷、清真、宮犬の4地区で行われる予定です。この地区のアマメハギは小学生から中学生までの子どもが、鬼に扮して家々を巡るのが特徴。いろりやこたつにあたることでできる火だこ「あまめ」を剥ぐと脅します。

「能登のアマメハギ」は平成30年11月、国内の類似の行事とともに「来訪神：仮面・仮装の神々」としてユネスコ無形文化遺産に登録予定です。

能登町広報誌「広報のと」から編集

編集後記

あけましておめでとうございます。

「シルバー連合会いしかわ」第39号発刊にあたり、お世話になった関係機関の皆様に、心から感謝申し上げます。

社会の高齢化が進む中、シルバー世代がどのような老後を送るか。人それぞれに多様な選択肢があると思いますが、よく言われるのが社会参加の大切さです。シルバー人材センターは高齢者の働く場の提供のみならず、会員相互の交流やボランティア活動等を通じて、生きがいや健康維持、社会とのつながりを持つことに役立つ場となり得るものと思います。

これからも会員の皆様の健康と安全を第一に、社会の要望に沿った事業内容を取り入れながら活動してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



公益社団法人 石川県シルバー人材センター連合会

〒920-0862 金沢市芳斉1丁目15-15 TEL(076)222-4680 FAX(076)222-4681

ホームページ: <http://www.ishikawa-silver.com/>

「シルバー連合会いしかわ」は、石川県シルバー人材センター連合会のホームページからご覧いただけます。

